

「新時代を生きる力を育む知的・発達障害のある子の情報モラル教育実践を考えよう」
キックオフ イベント

ワクワク！！デジタル作品コンテストから考える 情報モラル教育に関する実践 ～積極的・主体的に使うために～



実践の対象

知的障害支援学校 中学部 1 年

IVグループ（課題別 4 展開中 最軽度） 9 名

「自立活動」・「道徳」（50分 1 コマ/週）

iPad

1 人 1 台（学校管理・番号固定）



こんなことをやっています

#特別支援教育が特別じゃなくなる日を

H.P.

「ダッシュユニンの特別支援教材室」 教材の無料ダウンロード



About website
**ダッシュユニンの
特別支援教材室について**
#特別支援教育が特別じゃなくなる日を



Recommended website
お役立ちサイト



Recommended apps
おすすめアプリ

教材ダウンロード

管理人が作った教材や協力いただいた方の教材を公開します。

[全教材 >](#) [国語 >](#) [社会 >](#) [算数・数学 >](#) [理科 >](#) [自立活動・道徳 >](#) [こころとからだ >](#) [音楽 >](#) [図工・美術 >](#)
[体育 >](#) [技術・家庭科・職業 >](#) [外国語 >](#) [プログラミング >](#) [その他 >](#)



Practice report
実践報告



Training materials
研修資料



Recommended books
おすすめ書籍





iPad使用時の約束

一番最初に伝えたルール

→特になし！！

理由：大人が使うように、子ども達に使って欲しい
いきなり禁止は・・・つまんない

使う中で学んで欲しい＊自分達のように

でも・・・

YouTubeや授業以外のアプリに
夢中になったら・・・

予想

子ども達は「学びたいはず」

実際

ほとんど授業に集中

集中しすぎてそのアプリを使いすぎることも



Keynote使用方法の伝え方

- 1、アプリの起動
- 2、スライドデザインの決定
- 3、文字入力
- 4、airdropによる課題提出の方法

操作説明は最小限→使いながら発見する喜び→「学びたい」

3、文字入力：かな・ローマ字・音声・フリック

個別最適化

アバターを作ろう



写真アプリのマークアップ

身の回りのものを喋らせよう！！



自分ではないキャラクターになりきる
普段とは違う思いを喋らせる

著作権について

インターネット上の画像も使いたい！！

著作権を学ぶチャンス！！

インターネット上の「画像」は
その人の「宝物」
勝手に使うのは・・・

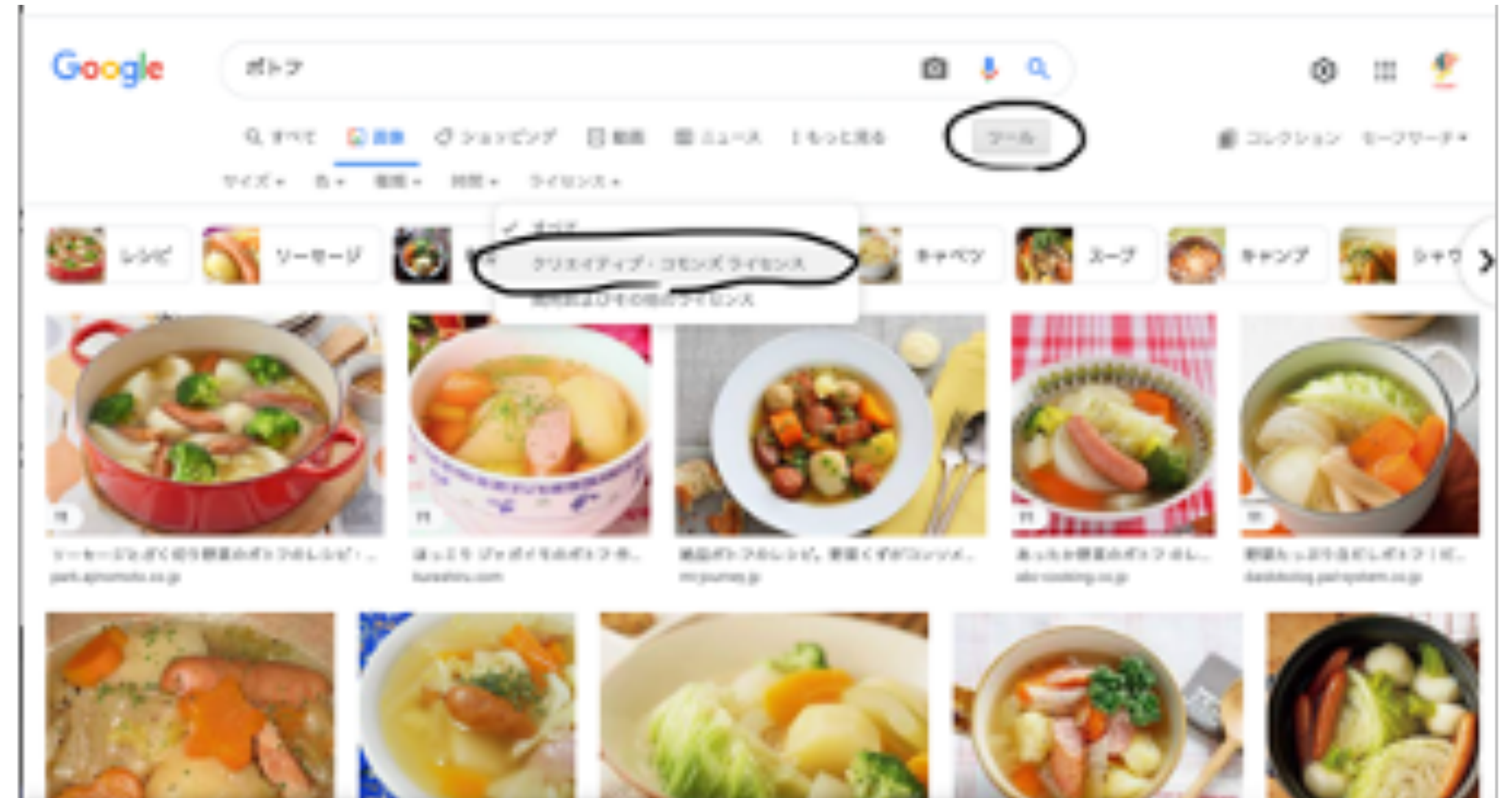


クリエイティブ コモンズ ライセンス

Googleのライセンス検索

著作権があるから使えない✕

ルールを守ることで
積極的に使うことができる○



ワクワク！！デジタル作品コンテスト

ペンネームでの応募

個人情報について学ぶチャンス

SNSの利用率：高



個人情報を守ろう

個人情報：名前や顔写真、住所、電話番号、
メールアドレスなど

怖いから使わない❌

適切に個人情報を守ることで
積極的に使う○



まとめ

ICT機器・インターネット
積極的・主体的に使用する

使った経験の積み重ね
自分で発見する喜び→意欲と学び、適切利用
禁止ではなく
どう適切に使うか

自分が使うように使える子ども達に

詳しくは

実践みんなの特別支援教育 2021年 12 月号 [雑誌]



学研 『実践みんなの特別支援教育』 12月号 特集

